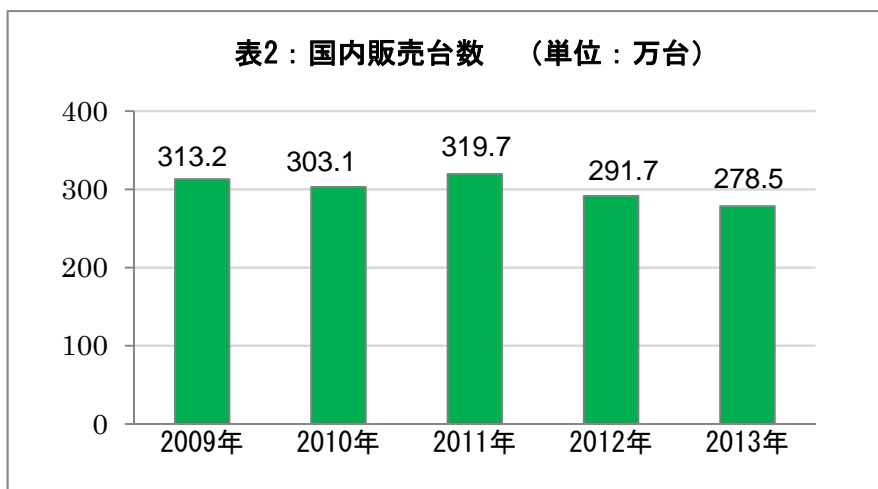
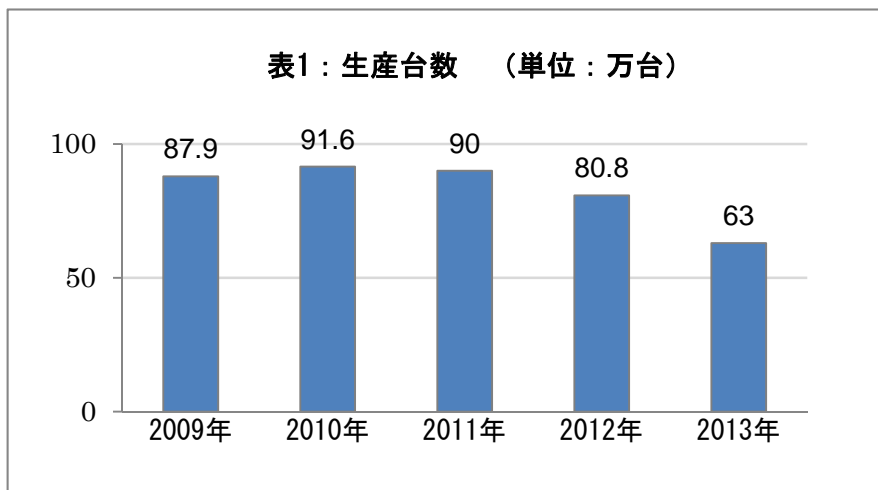
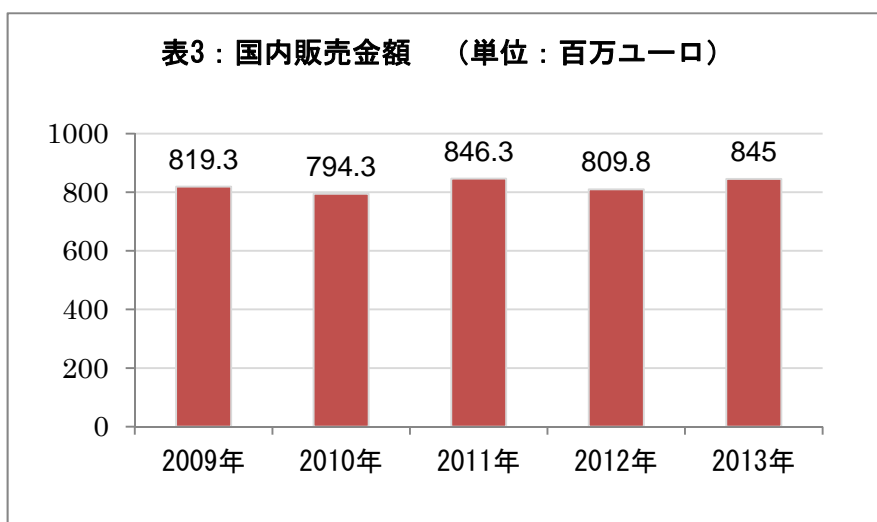


フランス自転車市況－2013

1. 生産及び販売

フランス自転車製造・流通業者評議会(CNPC)によると、2013年フランスの自転車の国内生産台数は前年比22%減の63万台となり、ここ5年間でみても大幅に落ち込んだ。2013年国内の自転車販売台数は、前年比4.5%減の278.5万台であり、2年続けての減少である。自転車生産・販売台数ともに伸び悩む中でも、2013年の自転車販売金額については、前年比4.3%増の845百万ユーロ(1,183億円)と増加しており、更に部品・付属品の販売金額も前年比8%増の657.3百万ユーロ(920億2,200万円)となった。





上述のとおり、台数減少にもかかわらず販売金額が増加したためか、2013年すべての車種の自転車平均販売価格は前年より 25 ユーロ (3,500 円) 高い、前年比 9% 増の 303 ユーロ (42,420 円) となった。例年よりも一段と高い上昇率を見せた主な要因としては、比較的価格の高い電動アシスト自転車 (EPAC) の販売が増えたためとみられ、フランスでもドイツやオランダのような EPAC ブームが始まりつつあるのか、今後の動向が注目される。

表 4： 平均販売価格（単位：ユーロ）

年	2009	2010	2010	2012	2013
平均販売価格	261	262	265	278	303

2. 輸出入

2013年のEPACを含む全車合計の輸出台数は前年比 24.3% 減の 56 万台、同輸入台数は同比 11.3% 減の 228 万台となり、輸出入ともに大きく減少した。

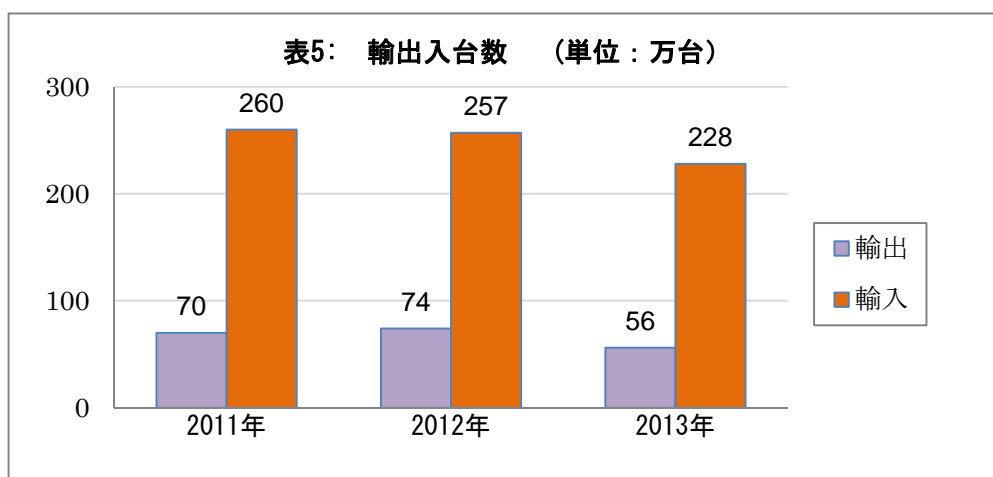
EPAC を除く自転車の国別輸出台数で見ると、2013 年の上位 4 カ国のスペイン 13 万台、イタリア 10 万台、ベルギー 9 万台及び英国 6 万台であり、過去 3 年間、これらの順位に変動はない。その他、上位 10 位内の輸出先をみても欧州地域向けが殆どであるが、英国を除き欧州向け輸出は全般的に減少傾向にある。また、台数は 6 千台と少ないがアフリカのモロッコが上位に顔を出した。

同じく EPAC を除く自転車の国別輸入台数では、上位 3 カ国のイタリア 86 万台、ポルトガル 45 万台及びブルガリア 15 万台は前年同様の順位であるが、それぞれ輸入台数は減っている。その他の欧州地域からの輸入では、ルーマニア、ドイツ及びスペインなどが上位であるが、アジア地域からでは、スリランカは 11 万台 (2012 年 19 万台)、台湾 8 万台 (同年 16 万台) と、両国からの輸入は昨年より大きく減少している一方、カンボジアからの輸入が 2012 年 1 万台から 2013 年は 13.5 万台と、一気に第 4 位となるまでに急増した。因みにこのカンボジアからの輸入急増の現象はフランス市場のみならず、ドイツ市場でも顕著となっている。

EPAC だけの輸出入では、2013 年の輸出台数は 1.5 万台、輸入台数は 4 万台であり、それぞ

れ、輸出単価は 804 ユーロ (112,560 円)、輸入単価は 503 ユーロ (70,420 円)となっている。国別輸出ではオランダ向け 3 千台をはじめ、ほとんどが欧州向けである。EPAC の平均輸出単価はオランダ向けが 838 ユーロ (117,320 円)で、その他、ベルギー、イタリア、スウェーデン及びデンマーク向けの同単価は 600 ユーロ (84,000 円)前後であるのに対し、ドイツ、オーストリア及びスイス向けの単価は 1,000 ユーロ (140,000 円)を超える額であった。

EPAC の輸入では中国の一国からだけで 3.1 万台と全体の 8 割近くを占め、次いでドイツ 4 千台、台湾 1 千台である。国別の EPAC 平均輸入単価で見ると、中国は 379 ユーロ (53,060 円)、台湾 369 ユーロ (51,660 円)ほどであるのに対し、ドイツからの同単価は 1,367 ユーロ (191,380 円)にも達している。



※上記数値には EPAC を含む

表 6: 輸出台数上位 10 カ国 (単位:千台)

2011 年		2012 年		2013 年	
国名	台数	国名	台数	国名	台数
スペイン	220	スペイン	245	スペイン	131
イタリア	129	イタリア	133	イタリア	98
ベルギー	104	ベルギー	103	ベルギー	90
英国	47	英国	55	英国	60
スウェーデン	40	ポーランド	39	ドイツ	28
ポーランド	30	ドイツ	36	ポーランド	21
ドイツ	27	スウェーデン	29	オランダ	19
オランダ	22	オランダ	17	ハンガリー	13
ハンガリー	16	ハンガリー	14	ポルトガル	10
デンマーク	12	ポルトガル	11	モロッコ	6

※上記数値には EPAC を含まない

表 7: 輸入台数上位 10 カ国 (単位: 千台)

2011 年		2012 年		2013 年	
国名	台数	国名	台数	国名	台数
イタリア	938	イタリア	863	イタリア	855
ポルトガル	510	ポルトガル	499	ポルトガル	451
スリランカ	313	ブルガリア	254	ブルガリア	152
台湾	174	スリランカ	187	カンボジア	135
ブルガリア	100	台湾	166	ルーマニア	134
ドイツ	86	シエラレオネ	99	スリランカ	108
ルーマニア	83	スペイン	90	台湾	79
スペイン	78	ドイツ	89	ドイツ	53
チュニジア	60	ルーマニア	56	スペイン	51
オランダ	49	タイ	51	フィリピン	49

※上記数値には EPAC を含まない

3. 車種別販売動向

2013 年の車種別販売台数では、主に「レジャー用」に分類される車種のうち、MTB と MTB (20~24 インチ) を合わせた市場比率は 49.6% を占め、レジャー用の MTB が最多販売車種であることに変わりはない。更にトレッキング車の市場比率は 12%、販売台数では前年比 10.9% 減の 33 万台となり、BMX は前年比 6.4% 減の 10 万台である。なお、上記レジャー用には含まれない競技用等の高額 MTB とともに「スポーツ車」に分類されるロードバイクについては、同比 4% 減の 16 万台であった。

また、通勤・通学等の「移動用」として利用される車種では、シティ車が前年比 21.6% 減の 21 万台と大きく落ち込んだのに対し、折りたたみ車は同比 23.6% 増の 3 万台、EPAC は同比 22.8% 増の 5.7 万台と 2 割以上も増加しており、同じ用途の車種でも明暗を分けた。

また、2013 年の EPAC の平均販売価格は 836 ユーロ (117,040 円) であり、前年 837 ユーロよりわずかに 1 ユーロ減にとどまった。フランスの EPAC 市場は、数年前はスーパーマーケット等、量販が主体で、比較的安価な輸入車の販売が多いとされ、その平均価格は 2008~2010 年頃には 700 ユーロ (98,000 円) 前後で推移していた。

今回、前年並みの平均価格を維持したことから、かつての安売り主体から、より価格の高い EPAC の販売にシフトしているのか、今後の同国市場動向は大変注目される場所であるが、CNPC では今後も EPAC 販売好調が続き、更に成長すると期待している。

表 8: 電動アシスト自転車販売台数 (単位: 台)

年	2009	2010	2011	2012	2013
販売台数	23,700	40,000	40,000	46,100	56,600

4. 業態別販売動向

販売業態別シェアでは、Decathlon等の大型販売店・大型スポーツ店は2013年の販売台数ベースでは前年より1ポイント減の50%となり、依然として全体の半数を占めている。

販売金額ベースのシェアでは、大型販売店・大型スポーツ店は前年より3.5ポイント減の33%、自転車小売専門店は9ポイント減の45%、更にスーパーマーケット等の量販は1.5ポイント減少の8%となった。各業態のシェアは減少しているものの、2013年から新たな区分「インターネット・通販」が加わり、そのシェアは14%を占めたため、去年の数値との単純比較はできない。今後、この新区分の比率がどのように推移するのか、同国市場の販売動向を知る上でも注目される。

自転車小売専門店は台数ベースでは全体の1/4程度のシェアのところ、金額ベースでは半数近くのシェアを占めることは依然として変わらないが、それは2013年に販売数を増やしたEPAC等、高額商品の扱いが多いためとみられる。

以 上

統計出所： フランス自転車製造・流通業者評議会(CNPC)